

進路ウイーク（6月6日～11日） ～進路ガイダンス開催～

県総体お疲れ様でした。部活動をしている3年生の多くは、一段落したのではないのでしょうか。さてこれから皆さんが突入していくのは、就職試験あるいは大学、短大、専門学校の入試に向けた対策です。そこで、総体が終わった6月6日（月）からの1週間を本校では進路ウイークと銘打って、3年生の皆さんには気持ちを切り替えてもらうために、1、2年生の皆さんには、自分の進路について早い段階から目標を持っていただくため、進路について考えてもらう期間とします。

この進路ウイークのイベントとして6月7日に進路ガイダンスを開催しました。

外部講師、大学や専門学校等の関係者の皆さまを招いて以下の内容で実施しました。

	1年	2年（就職）	2年（進学）	3年（進学）	3年（就職）
5限目	【講話】 将来の進路の選び方	職業人講話		志望理由書 講座	就職講座 (履歴書・ 自己PR)
6限目	【講話】 高校時代の過ごし方	就職面接 マナー講座	大学・短大・専門学校 学校別説明会 (43校参加)		就職面接 マナー講座

今、皆さんの進路希望はどのようになっているのでしょうか。今年度に入って調査した結果を以下のグラフに示しました。

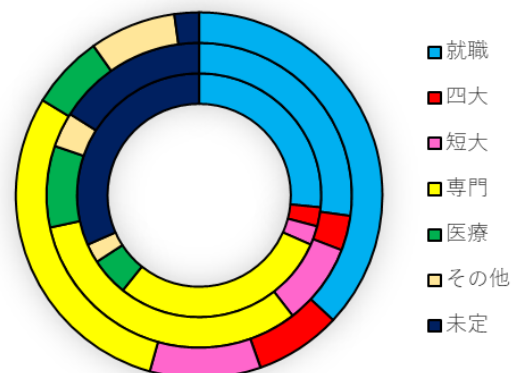
現時点3年は、約37%が就職、約61%が大学、短大、専門学校等への進学を選んでします。1、2年ではまだ多くの生徒が未定であると答えています。

「将来どうしよう」と悩んでいる人も多いのではないのでしょうか。

進路選択の要素の1つとして以前校長だよりでも紹介しましたが、「**自分がやりたいこと**」が挙げられます。

その仕事に就くには、高校卒業後就職できるのか、進学が必要なのか調べます。特定の資格が必要な場合は、その資格を取る方法も調べます。進学が必要な場合は、何系の学校に行くのか、大学なら何学部・学科が適しているのかを調べていくと、だんだん進路が絞れてくると思います。

進路希望状況



内側から1年、2年、3年

反対に「**やってはいけない進路選択の方法**」とは何でしょうか。

● 自分で調べずに人の話だけで決める

人から聞いた話やアドバイスを参考にするのは構いませんが、その情報が本当に正しいのか、自分に適しているのかがわからないからです。

● 「あまり興味はないが、役立ちそうだから」という理由で決める

興味のないことを選択してしまうと、最初のうちは新しいことに挑戦する刺激がありますが、徐々にやる気が失速して、最終的に投げ出してしまう可能性があります。

● 学校や企業のネームバリューだけで決める

ネームバリューだけで進路を決めると、そこに入学・入社することが最終目標になってしまい、目標を失って漫然とした時間を過ごすだけになってしまいます。



この進路ウイークが「**将来何がやりたいのか**」考える機会になることを期待しています。